

# 腹腔鏡下根治的腎摘除手術を受けられる患者さんへ

様

	入院当日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	手術後8日目～退院日
			手術前	手術後								
	月 日( )	月 日( )	月 日( )		月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )
目標	手術を受けられるように体調を整えることができる	リラックスして手術までの時間を過ごすことができる	安静にベッド上で過ごすことができる	水分を摂ることができる ・痛みを我慢せずに知らせることができる ・歩行することができる	歩行することができる ・1日尿量:1500～2000mlを目安に水分を摂ることができる(水分制限が無い方)	排便コントロールができる ・食事を5割以上摂取することができる	退院後の注意事項が理解できる					
検査		血液検査をします 	血液検査をします	血液検査をします	血液検査をします						血液検査をします	
治療(処置)		・臍処置をします(お臍周りを清潔にします) ・必要時、剃毛します ・夕方から点滴を開始します ・体重を測定します ・点滴の針を挿入します				尿管の量や正常を見て医師の指示で抜けます	ドレーン(創部の管)の量を見て医師の指示で抜けます	術後の経過は個人差が大きいため患者さんの状態によっては目標通りに進まないこともあります その都度対応させて頂きますのでご安心ください				
薬剤	入院時に普段内服されている薬を渡してください	昼と寝る前に下剤を内服します	・麻酔科医師から指示がある内服薬は、朝の 時 分までに内服してください ・浣腸をします	水分開始後から内服が再開になります(医師が指示した薬のみ再開となります)	* 医師の許可があれば、昼から食事再開で 							
食事	低残渣食	夕食まで食事が出ますが、夕食後から絶食です 	時 分より水分も禁止です 	絶飲食	ガス(おなら)が出たら医師の指示により飲水が開始となります	流動食 	3分粥	5分粥	7分粥	全粥食	普通食	
安静度				ベッド上安静です	医師の指示により歩行開始となります							
清潔	シャワー浴ができます				温かいタオルで身体を拭きます			ドレーンを抜いた後、状態をみて医師の許可があればシャワーが可能となります				
説明指導その他	・同意書の確認をします(手術・輸血・血小板・抗凝固剤中止) ・アレルギー問診表の確認をします ・追加で準備が必要な物の説明(別紙参照)をします	・麻酔科医師より説明があります(※前日又は当日) ・手術室の看護師の説明があります。 ・手術に必要な物の準備をお願いします ・身の周りの物に名前を記入してください 手術後は集中治療室(ICU又はHCU)へ移動しますので、お荷物をまとめてください(病室も変わります)	・治療前に義歯・時計・眼鏡・指輪などは外してください ・弾性ストッキング(血栓予防の靴下)を手術30分前に履きます	・集中治療室から病棟へ移動します ・初回歩行時は看護師が付き添います ・ガスが出たら教えてください ・尿の袋は下腹部より下になるようにしましょう	・歩く練習をしましょう ・術後に体を動かすことで回復を促します ・尿管を抜いた後、尿の量を測定してください 看護師が方法を説明します						便が出にくい方はお知らせください	・退院後38℃以上の発熱が持続する場合は、当院を受診またはかかりつけ医にご相談ください

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります  
ご不明な点がございましたら、お尋ねください



主治医( ) 看護師( ) 薬剤師( )

北播磨総合医療センター 泌尿器科